



うさぎ組での生活も残り一か月となりました。進級に期待を持ちながら、残りわずかな生活を思いっきり、楽しく過ごしていきたいと思います。



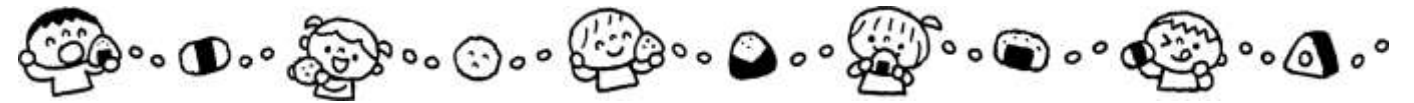
二月の様子

一日に豆まきをしました。ときどきした様子でホールにでると、辺りを気にして、少し落ち着かない様子で節分の話聞いていました。「鬼さん、どこからくるのかな？」「僕は鬼さんなんて怖くないよ！」と言いながらも内心はとても怖かったのだと思います。鬼の大きな声がホールに響き渡ると、「鬼は外！」と豆を投げる子や必死に逃げる子など様々な姿が見られました。鬼と「先生のお話をよく聞きます！」と約束をすると山へ帰って行きました。子どもたちは皆、鬼を追い払う事が出来てほっと一安心だったようです。

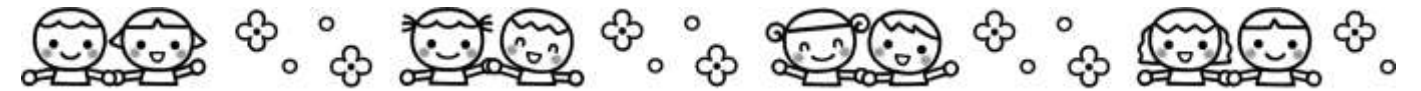


二日に生活発表会がありました。毎日の練習でも、「今日は発表会の練習するの？」「衣装は着るの？」「帽子かぶりたい！」とみんなとても意欲的でした。発表会当日は、いつもとは違う雰囲気、表情が少し硬かったり、控室で涙が見られた子もいました。それでもうさぎ組の出番が近づき、ステージに上がる頃にはみんなの表情も和らぎ、少しずついつもの可愛い笑顔が見られるようになってきました。ステージの幕が開くと、全員が泣くことなくステージに立ち、今まで頑張ってきた練習してきた成果を十分に発揮

する事が出来て本当に嬉しく思いました。歌もセリフもたくさん練習をして、うさぎ組全員で素敵な発表をすることが出来て本当に良かったです。当日はたくさんの方に来ていただき、ありがとうございました。



牛乳を飲んだ後、自分でコップを洗うようになりました。手洗い場で蛇口の取り合いになることもありますが「一回だけ水を入れて流す」という約束をみんなで言い合いながら楽しく進めることが出来ています。子どもたち同士で「順番だよ」「か～わって」と声をかけ合っている姿もとても可愛いです。



☆エピソード記録☆

月刊絵本を読んでいた時の出来事です。

きれいなたんぽぽや、たんぽぽのつぼみの写真を見ると大興奮の子どもたちでした。

Aちゃん 「あ！たんぽぽ、見たことある！」

Bちゃん 「でも、たんぽぽの下にあるこれ、すいかみたい！」

保育者 「本当だね。これはたんぽぽの赤ちゃんだよ。つぼみっていうんだよ。縦の、しましまの線がすいかにそっくりだね。」

※自分の知っている物の名前をしっかりと思い出し、自分の見たものをつなげて想像を膨らませる事ができるようになってきました。様々な気づきをしっかりと受け止めていきたいと思います。

